

みちのく公園里山地区「水辺の楽校」を開催します

みちのく公園里山地区では、ネイチャーセラピーの一環として、湿地や小川の動植物を学んで守る「水辺の楽校」を開催します。希少な動植物の生息環境を守る作業や特定外来生物の除去作業を行います。身近な自然を再生して、心身のフレッシュを図りませんか！

1回目6月11日「リュウキンカの増殖活動」、2回目8月27日「特定外来生物オオハンゴンソウの駆除」、3回目11月12日「湿地の水がたまる場所を作るビオトープ作業」の計3回を予定。3回目は企業のCSRや学校等の団体参加でも可能です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

集合場所 里山地区 小野分校
作業場所 リュウキンカの谷
実施日時 1回目 令和4年 6月11日（土） 10:00～12:00
2回目 令和4年 8月27日（土） 10:00～12:00
3回目 令和4年11月12日（土） 10:00～12:00
参加料 100円（保険料として）※入園料は別途
募集 20名程度（1回あたり）※1回のみ参加可
準備物 長靴・軍手等をご持参ください



里山地区 リュウキンカの谷 リュウキンカ生育地



防除する特定外来種オオハンゴンソウ



畦が切れた箇所を碎石入土嚢で塞ぐ

資料配信先: 宮城県政記者クラブ・仙台市政記者クラブ・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ

問合せ

国営みちのく杜の湖畔公園 みちのく公園管理センター
〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9
TEL 0224-84-5991(代) Fax 0224-84-5992
企画運営課長 合田 健太郎(内線672) 広報担当 菅原 利之(内線673)

プログラムとスケジュールのご紹介

6月11日（土）	リュウキンカ増殖作業 10：00～11：00	リュウキンカのタネを事前に採取しておき、当日、培養土を入れたビートポット径8cm60個に播種し、増殖予定地にビートポットを埋め込む。
	ホタル生息地畔補修作業 11：00～12：00	田圃跡の畔が3ヶ所損傷し、田圃跡の湛水範囲が減少している。畔の損傷箇所に土嚢を積んで修復し、湛水環境を回復して、ヘイケボタルの生息環境を改善する。
8月27日（土）	オオハングンソウ刈払い 10：00～11：00	オオハングンソウの開花期に刈り払う。リュウキンカ生育地へ侵入し始めたオオハングンソウは掘り取る
	水生動物調査 11：00～12：00	水路や田圃跡で水生動物調査を行い、ホタルの生息に影響のある、アメリカザリガニの生息状況や、ホタルの餌となる貝類の生息状況を把握する。
11月12日（土）	ホタル生息地湿地回復作業 10：00～12：00	6月にポットに播種したリュウキンカの苗を増殖予定地に植え付ける。 オオハングンソウを防除する。同時に、ヘイケボタル生息環境やアカガエルの産卵地環境を改善する。ヤナギの挿木を行う。



みちのく公園HP

<http://www.michinoku-park.info/>

